

第14回おの100挑戦隊
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9

(日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)

帰宅してから、「ありがとう」など、あいさつが、いつもよりも、多くなった様感じます。

今までも優しい気持ち、感謝の気持ちを持ってはいたが、今回のおの100で、より、気持ちが強くなったように思います。ありがとうございました。

後半、食事が取れなくなっていました。その後、食事に対して、本人は異常な位、神経質になりました。おの100に対して何か原因があったという訳ではなく、本人の中で、何か思う事があったのだと思います。

次の日くらいまでは、人がかわったようでしたが、すぐいつもの本人に戻りました。

自分から、片付けようとか、時間を守ろうと前もって努力する様になりました。

はずかしがり屋で、なかなか1歩をふみ出せない子で、すぐ私に頼る子でしたが、自分から大型ショッピングセンターなどで店員さんに聞いたりする事ができるようになりました。色々な事に自信がついたのか、自分から、水泳の次の大会にでたいから練習がんばると、今までにない事を言ったのが嬉しかったです。

あまり変化はありませんが、あいさつをきちんとしていると思います。完歩後にリーダーさんの話を聞く事ができ、家の外では頑張っている事がわかって良かったです。

あまり私にひっつかなくなった。(母離れ?)自分で朝ごはんを作る事がある。

子どもの変化があまり感じられませんが、とにかく今でも同じ班でお世話になった、今田さんや金山さん、同じ班の子どもたちと一緒に歩いて「良かった!」「楽しかった!」と話しています。また、夏休み中は、ずっとクーラーの中で過ごすことが多くて、暑さにたえられるか心配でしたが、「暑いのに慣れて、すごい暑いと思わなかった!!」と話していました。

自分でやれると自信がついたようです。

おの100から帰って来てからの夏休みの宿題へのとりくみ方が、自分で考えてペースをつくれる様になったのかと、やれると自信が少しついたのかなと思います。

親の期待とはうらはらで・・・もう少し自主的に行動できるようになってくれるかと思ってましたが・・・日ごろ、子どもへの接し方で反省すべき点があるのかなと思う今日この頃です。

生活態度に変化はないけど、何となく自己肯定感が強くなったのかなと感じます。「がんばりたい」という姿勢が見える(部活とか)。

自分に自信が付いたのか、今までしなかった事にトライする様になった。

第14回おの100挑戦隊
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9

(日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)

家庭での様子は変わらないですが、学校での様子は変わったのかもしれませんが。いろいろな役割に対し、なお一層、責任をもって積極的に取りくんでいると思います。

2回目の参加ということで、今年は準備をすべて本人にまかせてみました。そのことをとってみても、成長を感じれました。おの100に参加させていただくことで、自分のおかれている環境がめぐまれているということを再確認できたようです。

兄妹で参加したので、お互いを認め合えたのではと思います。

自分の意見をはっきりと言うようになりました。周囲の人達を冷静に見ているような気がします。

ともだちに明るく接するよう心がけているようである。何事にも感謝の気持ちをもとうと努めているようである。

自信がついたのか、意欲的な姿がよくみられる。お手伝いを頼んでも、気持ちよく引きうけてくれることが増えた。

目に見える変化はありませんが、知人や親せきに100km歩いたことをほめられたり、おどろかれたりする度に、いい顔をしているので、帰ってきたばかりのころは「しんどかった」という思いの方が強かった感じだけど、今、少しずつ歩ききったことが、実感や自信につながっているかなといった感じです。

何事においても、もう一踏ん張り頑張るようになりました。今までより、気配りのできる子になりました。

声かけに今までより早く応じる事ができる様になった。

毎日よく家の事をするので、変化なく、常によく頑張っています。帰ってからも、すぐに自ら洗たくをしました。

特に大きな変化は感じられませんが、今回の経験を今後に生かして行ってほしいと思います。

少しずつではありますが、挨拶の声が大きくなってきています。自分の思いを伝える様になりました。

完歩した事で、自信がついたようで、フットベースボールの練習も積極的になったように思います。忘れ物が多かったが、毎日チェックして出かけるようになったと思います。

きちんと、感謝の言葉が言えるようになった。自分に少しだけ自信を持てるようになった。これからの変化に期待しています。

第14回おの100挑戦隊
事業報告会アンケート集計《設問9》

<p>設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)</p>
<p>1日のやるべき事を、以前よりも、自分で考え、計画を立てて行動しているように感じます。</p>
<p>作文を、私が手伝わなくても自分で書きました。立派なことを書いていて正直びっくりしました。自分を表現できるようにもなりました。自信がついたようです。</p>
<p>やるべきことを自分で考えて行動する場面が増えたように思う。</p>
<p>朝、自分で起きられるようになった。家の手伝いをするようになった。(たまにだが)</p>
<p>あきらかな変化は見られなかったが、自分に自信がついたように見てとれる場面があったり、今まで苦手だった気持ちのコントロールができる場面があったりと、多少、生活の中で変化がみられるような気がした。</p>
<p>体験を通して、本人も様々な考えを持てる様になりました。</p>
<p>帰宅後の夕食時に、「お父さん、お母さん、ほんといつもありがとね」と笑顔で言ってくれました。その「ありがとう」という言葉が、心から言ってくれてる気がしてとてもうれしかったです。そして、その後の様子ですが、我慢ができるようになったと思います。妹たち、友達の意見を聞けるようになりました。</p>
<p>今回班長という大役をまかされ、自分のことより班のために、率先する態度がでてきたと思います。みんなと力を合わせてやりとげるたのしさ、すばらしさを感じているようで、いっそう友達を大切にするようになりました。</p>
<p>大きな声であいさつができるようになった。</p>
<p>自立しようとしている。知った人を見ると、自分からあいさつをしに行っている所。</p>
<p>少しではありますが、自分に自信がついたような気がします。(表現、言葉が違う気がします)</p>
<p>どんなときも自己主張していたが、相手の気持ちに寄り添ったり、相手の一言を待つ姿、「ちょっと」の気持ちが生まれた。</p>
<p>そんなに変わってない気がしますが、何か変わるんじゃないかと期待しすぎたのかもしれない。</p>
<p>いつもではないけれど、時々、自分はできる！と自信がわくようになったように思います。</p>
<p>今、少しずつ体験を心に降ろしている消化途中のような感じを受けています。「自分の一步のペース」と「全体」や「仲間一人一人」の一步のペースは違う、ということをもっと感じたと言っていました。</p>

第14回おの100挑戦隊
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9

(日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)

声が大きくなった。

日常生活では、とくに目立った変化はありませんが、ふとした時に、たくましさを感じるがあります。考え方や物事にとりくむときの気持ちがしっかりしてきたように思います。

完歩した自信、自分にはできる！！と、自分に自信を持てる様になった。自分でできる事はしようと気持ちも少し、「自立」しようとする行動がとれる様になった。

生活態度はあまり変わりありませんが、ありがたいを自然に言うようになったと思います。

大きな変化はありませんが、以前よりも、自分で（先の事の）計画を立て、自分の考えで行動する事に責任を持てるようになった気がします。

100km完歩して帰ってきた後、おしゃべりになりました。たくさんの出来事をとにかくずっと話し続けていました。思い出話を出しきったあとも、何かとおしゃべりをしてきてます。

あきらめずに頑張る力がついたような気がします。

自分で考え行動する事が多くなった気がします。家の手伝いも、今までは言われた事のみでしたが、自分で探し、今までした事のない事へも目を向け、手伝えるようになりました。

年上のお兄さんたち、年上の5・6年生と接してすごすことで、少し言葉の語彙数が増えたように思った。数日たつと、以前と変わらないように思いました。筋肉がついた、とうれしそうにしています。

親に言われてから行動していたが、言われる前に自分で考えて行動することができるようになった。と本人が言っています。

おの100から帰り、何日間も歌を歌ったり、来年への参加を楽しみにしていました。本人は、親と離れた5日間は、全くさみしくなかったらしく、しんどいながらも、とても楽しかったと。目に見える変化はあまりわかりませんが、必ず成長してると思います。

何日かだけだったのですが、朝起きて、自分のまくらと布団をきれいにたたんでいた。

以前よりお手伝いをするようになった。自信のない行動が減った。

帰ってきた当初は、外食に行っても自ら他の人のお水をくんできてくれたりと、あ、と思うところはあったが、時間がたつにつれて、うすれていった様な・・・。

自分からすすんで家の手伝いをしてくれるようになった。何事も途中でやめず、最後までやれるようになった。

第14回おの100挑戦隊
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9

(日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)

おの100の前、約1か月程前から、少しですが、自分から進んでやるべきことをやろうという意識が働いていたように思います。勿論、親が、おの100に参加するのだから、自分で考えて行動することを注意していたからだと思いますが、そうした変化があったことは良いことだと思います。

あまりなかったです。家がいいなあと、ボラ研に行きたいとは言っていますが・・・。

自分1人で行動したがるが増えた。

何も言わなくても手伝いをしてくれるようになった。

10班の仲間という大切な気持ちがあるみたいで、とても楽しそうに話しをしてくれています。暑い中だったので、向島では「涼しい風がふいて、きもちよかったんよ」と感じてくれて、よかったと思います。

劇的な変化はないです。でも、ふとした時に、周りの人に対しての優しさがあったり、感謝の言葉が素直に出たりと、確実に、前とは違っていると感じます。

自信がついた様子。大学生にはどうしたらなれるのか？お母さんは学生ボラをしたことがあるのか？など、お兄さんお姉さんにかなり影響を受けています。みなさんが目標みたいです。

お手伝いなどお願いすると、いつもは嫌がったり、グチがでていたが、グチを言わずに手伝ってくれたりもする様になった。

皿洗いや洗たく物をたたむ等、自分からやってくれるようになりました。家族のために、いろいろと手伝ってくれる事が、増えました。

「ありがとう」という言葉が沢山でるようになった。家の用事や手伝いをよくしてくれるようになった。

何も言わなくても、自分で進んでするようになりました。

毎日、おの100の歌を口ずさんでいました(夢に向かって)。食べ物の好き嫌いが減った。友達への接し方が変わった(優しくなった)。仲間外れはいけないと言っている言葉を口にする様になった。

ピアノの練習の時、おの100のテーマ曲を弾くようになりました。あいさつや感謝の言葉を、大きな声で言えるようになりました。